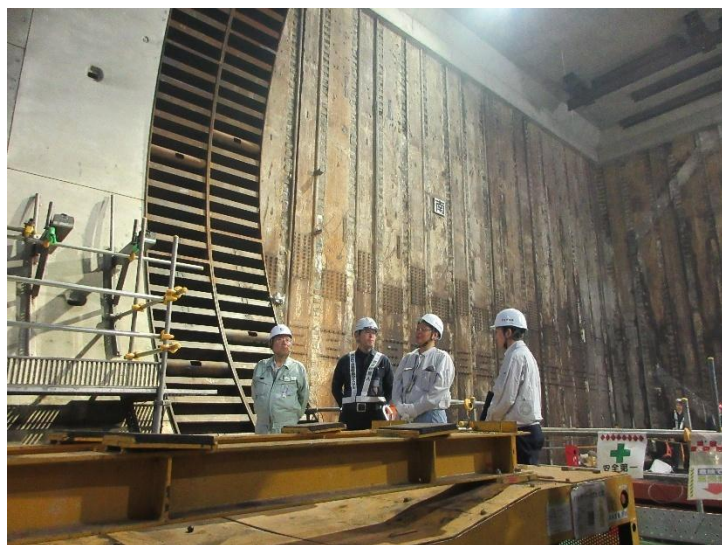


神奈川県労働局 労働基準部長パトロールを実施

神奈川県労働局（局長 宿里 明弘）は、第 77 回全国労働衛生週間（10 月 1 日～7 日）に向けて、準備期間中（9 月）の取組として、労働基準部長による建設パトロールを実施いたしました。



1 パトロールの目的

全国労働衛生週間は、労働衛生に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として実施しています。

また、令和 5 年度からの 5 か年は第 10 次粉じん障害防止総合対策の推進期間であり、ずい道建設工事における粉じん障害防止対策を重点事項の一つに位置付けています。

このような状況を踏まえ、ずい道建設工事における粉じん障害防止対策をはじめ、熱中症対策や化学物質管理等の労働災害防止対策の取組状況を確認するため、労働基準部長、藤沢労働基準監督署長及び建設業労働災害協会神奈川支部長による建設パトロールを実施しました。

2 パトロールを実施した工事の概要（令和 8 年 9 月 9 日（水）実施）

○ 請負者・工事名称

西松・戸田・奥村特定建設工事共同企業体 横浜湘南道路トンネル工事

○ 工事の所在地

神奈川県藤沢市大鋸 1461- 1

令和 8 年度全国労働衛生週間スローガン

ひとりひとりが貴重な人材 心も身体も健やかに みんなで生き生き健康職場

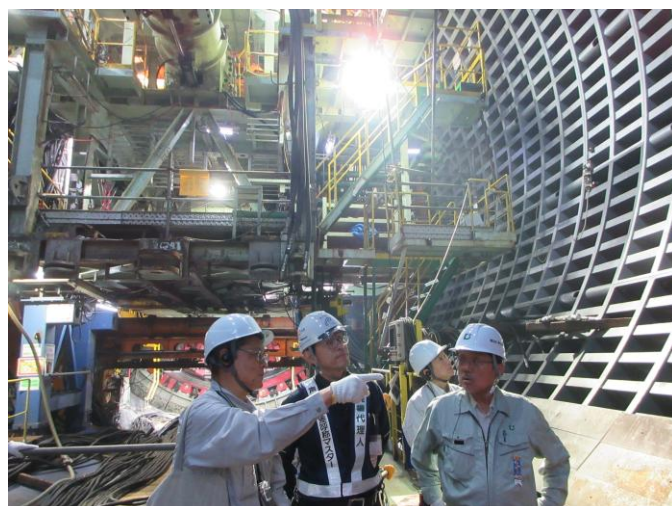
○工事の概要

横浜湘南道路は、高速横浜環状南線と共に圏央道を形成し、広域的な高速道路ネットワークを担い、物流の効率化や、並行する国道1号線の渋滞緩和等に貢献することが期待され、本工事は、藤沢IC～栄IC・JCT（仮称）間を結ぶ7.5kmの区間のうち、約5.4kmの上下線をシールド工法によりトンネルを築造するものです。

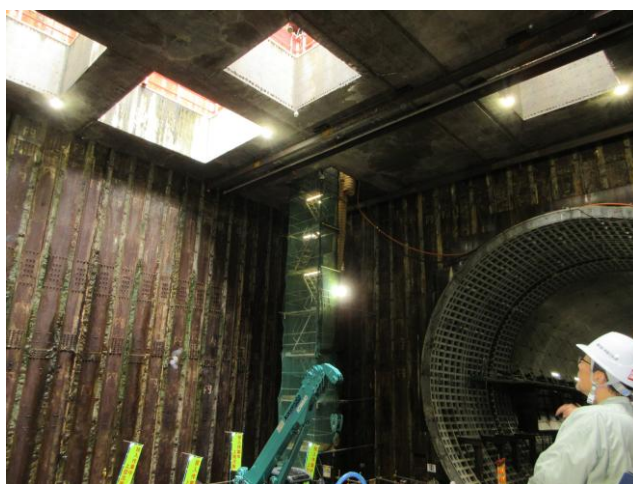


👁️ 現在は、回転立坑（藤沢市城南）において、上り線の掘削を終えたシールドマシンを反転させ、下り線を掘削できるよう機械の据え付け作業を行っています。

この後、掘削作業に必要な後続台車を上り線から下り線に移動させ、シールドマシンに接続し、掘削土の搬出用のベルトコンベア等を設置します。



👁️ 回転立坑から少し離れた上り線に設けられている城南換気所





👉 パトロールの講評を行う西本労働基準部長



👉 パトロールの講評を行う建災防 黒田支部長



👉 パトロールの講評を行う藤沢署 松下署長



👉 講評の質問に答える西松 JV 齊藤所長様

講評では、西本労働基準部長から、トンネル工事における健康管理や職場環境の改善の粉じん対策の対応状況、裏込め剤等の化学物質管理及び熱中症予防対策を確認することができました。

神奈川県内では、建設業における4日以上之死傷災害が8月末現在で前年同期比44人、12.6%の増加となっている状況を憂慮しているので、こちらの現場では、引き続き、発注者、関係請負人の方々と緊密に連携を図り、労働災害のない建設現場に向けて取組を進めていただけるようお願いをいたしました。

パトロールを受け入れてくださいました
西松・戸田・奥村特定建設工事共同企業体 横浜湘南道路トンネル工事 様
御対応ありがとうございました。